

## 生活保護申請 10%増 高齢者世帯が半数超

厚生労働省はこのほど、生活保護の8月分の申請件数が前年同月比10.0%増の1万9202件（速報値）だったと発表しました。前年同月より申請件数が増えるのは4カ月連続。

厚労省は、新型コロナウィルスの影響で厳しい雇用情勢が長引いていることに加え、減少傾向にあった前年の反動で伸びたとみています。昨年5～8月は休業や失業した人

8月4カ月連続で前年上回る

を対象とした特例貸付制度などの利用が進み、生活保護の申請件数は減少していました。

今年8月時点の生活保護の全受給世帯数は164万648世帯で、前年同月比5292世帯増加。一時的に保護停止中の世帯を除いた内訳では、高齢者世帯が半数以上を占めます。失業者を含む「その他の世帯」は、全体の15.2%の24万8313世帯で、同3899世帯増えました。